KAWASAKI

ZZR1400 06-11

トップブリッジキット

OWNER'S MANUAL

ACTIVE

安全にお使い頂くために必ずお読みください

取り扱い説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の際には、この取り扱い説明書を熟読し、内容を十分にご理解の上で正しい取り付けを行いご使用ください。取り扱い説明書の指示及び警告、注意に反したご使用により損害が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご注意ください。またこの取り扱い説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管していただき、第三者に譲渡される場合は必ずこの取り扱い説明書も譲渡者にお渡しください。

記号は警告,注意を促す内容があることを告げるものです。	記号は禁止の行為であることを告げるものです。	記号は行為を強制する内容を告げるものです。

警告　取り扱いを誤ると死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

1. エンジン始動中及び停止後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっています。必ず冷間時に作業を行ってください。　（触れると火傷等の負傷を負う恐れがあります）
2. 作業を行う際は、水平な場所で車輌を安定させた安全な状態で作業を行ってください。（作業中オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
3. 近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないでください。（火災の原因になります）
4. エンジンを始動させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないでください。　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります）
5. 各ボルト及びナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守し締め付けてください。（締め付け不良はボルト及びナットの破損や緩みの原因となり部品の脱落等につながる恐れがあります）
6. 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。（転倒による怪我、死亡事故の原因になります）

注意　取り扱いを誤ると傷害又は物的障害が発生する可能性が想定される内容を表示します。

1. 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある方又は認証工場で行ってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
2. 当社指定車種以外への取り付けは行わないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
3. お客様による分解や修理・改造は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社にご連絡ください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
4. 取り付けの際には軍手・長袖等で身体を保護し、十分注意してください。（怪我をする恐れがあります）
5. 製品取り付け後は走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認した上で走行してください。
6. 取り付けたボルト及びナットは約 100km 走行後、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また、500km 毎に定期点検を行ってください。
7. 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し、安全な場所に停止して異常個所の点検を行ってください。
8.

1. データベース

車種 / 年式 型式	ZZR1400　06-11 ZRT40A	標準取付時間	２．０ｈ

2. ご用意いただく物

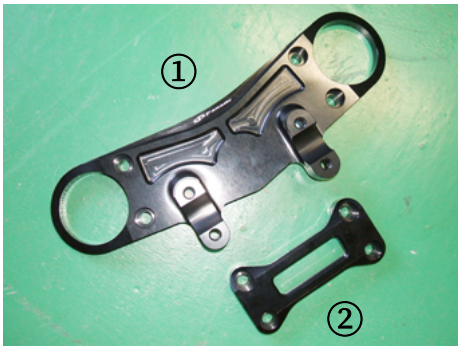
- 車種専用サービスマニュアル
- バーエンド（別途必要）

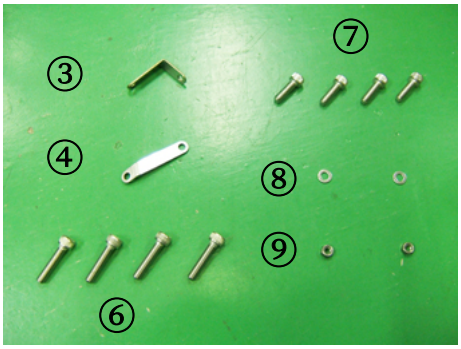
3. パーツ構成表

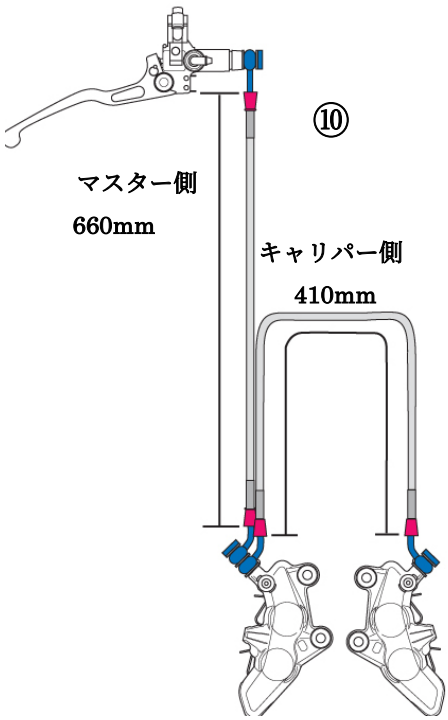
NO	品番 品名	50800001 個数	50800002 個数	5080003/S 個数
1	トップベース	1	1	1
2	ハンドルクランプ	1	1	1
3	タンクステー　右側	1	1	1
4	タンクステー　左側	1	1	1
5	ハンドルバー	別途必要※1	1	1
6	キャップボルト　M8X35	4	4	4
7	キャップボルト　M8X25	4	4	4
8	ワッシャー　M6	2	2	2
9	ロックナット　M6	2	2	2
10	ブレーキホースキット	別途必要※2	別途必要※2	1

本製品の内容は平成22年月12現在のものです

注意：商品により構成内容が異なります。
※1：ハンドルバー（FANATIC　ロードバー/ロータイプ）が別途必要です
※2：ブレーキホースキットが別途必要です
※3：車輌の横幅が 790mm 以下になるようにレバー位置・バーエンドを調整してください。
（ノーマルは 770mmです）







取り付け手順説明

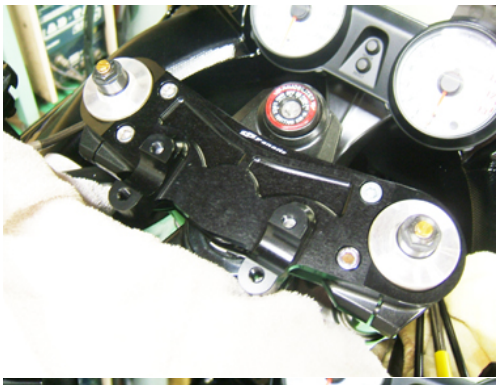
1. 作業開始前に

- 必ずパーツ構成表を参考に付属品をご確認ください。
- サービスマニュアルに従って作業を行ってください。特に締め付けトルクはサービスマニュアルを参照のうえ、必ず守ってください。
- この取り扱い説明書を熟読し、内容をご理解のうえ、取り付けを始めてください。
- **指示のない限り、ワッシャーはナット側に使用してください。**

2. ノーマルハンドル取り外し

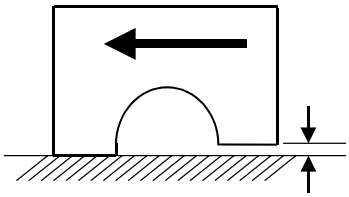
2-1. ハンドル回りのカウルをタオル等で保護して、ブレーキホース（ロングタイプに交換が必要です）を外し、ハンドルを取り外します。（左右とも）

3. 取り付け作業

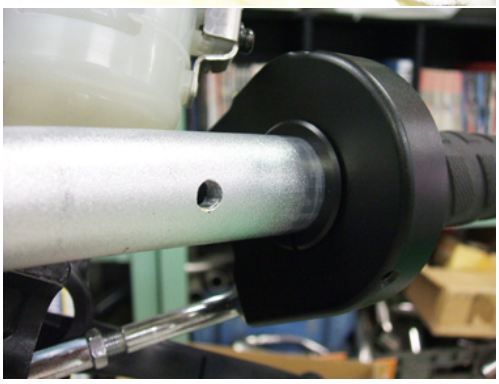


3-1. トップベースをノーマルトップブリッジの上に置き、キャップボルトM8X35で取り付けます（4ヶ所）

3-2. ハンドルを置き、ハンドルクランプをキャップボルトM8X25で取り付けます。（4ヶ所）

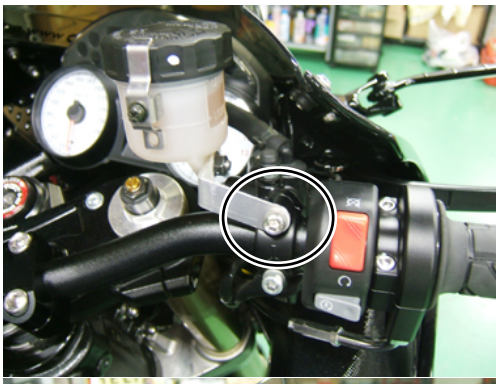


★ハンドルクランプの向きに注意★
隙間のある方を後側にして、前側より締め付けます。

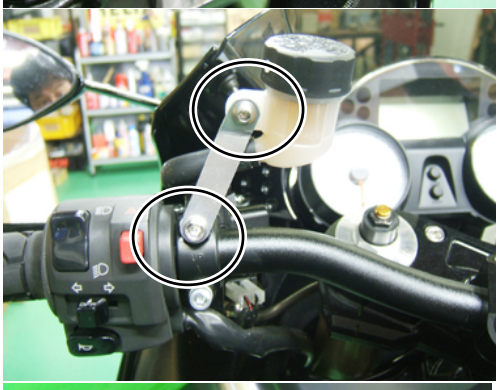


3-3. スイッチ取り付け穴を合わせて、スイッチ・マスター・スロットル等を取り付けます。

注意：スロットはワイヤーが下回しになります。
注意：ハンドルバーを別途購入した場合は穴あけ加工が必要です



3-4. ブレーキマスター取り付けボルトの上側にタンクステー（L 字に曲がった方）を取り付け、タンクステーにタンクを純正ボルトとワッシャーM6・ロックナットM6 で取り付けます。



3-5. クラッチマスター取り付けボルトの上側にタンクステーを取り付け、タンクステーにタンクを純正ボルトとワッシャーM6・ロックナットM6 で取り付けます。

3-6. ブレーキホースを交換します。

3-7. ハンドルを左右にきってカウルとの接触がないことを確認してください。

3-8. バーエンド（別途必要）を取り付けます。

4. 作業終了後に

- ボルト・ナット等の締め忘れが無いことを再度確認してください。
  （部品の脱落、破損につながります。）
- 乗車姿勢が変化しますので、ご自身の体が慣れるまでは安全に走行してください。

本製品の内容は平成 22 年 12 月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください。

株式会社 アクティブ

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目 55 番地
TEL 0561-72-7011（代） FAX0561-72-7012
http://www.acv.co.jp E-mail info@acv.co.jp